

## 「第2期しあわせ実感かかみがはら総合戦略」改定の概要について

### 1. 改定の趣旨

令和4年12月に改定された、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を踏まえ、デジタル要素を追加するなど、現行の「第2期しあわせ実感かかみがはら総合戦略」の一部改定を行った。

### 2. 改定の概要

#### (1) 名称の変更

- ・国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」や関連通知（地方版総合戦略の策定・効果検証のための手引き）を踏まえ、現行の名称である「第2期しあわせ実感かかみがはら総合戦略」に、「～各務原市デジタル田園都市国家構想総合戦略～」を追加した。

#### ○改定前

第2期しあわせ実感かかみがはら総合戦略

#### ○改定後

第2期しあわせ実感かかみがはら総合戦略

～各務原市デジタル田園都市国家構想総合戦略～

#### (2) 目標の設定

- ・国の通知（地方版総合戦略の策定・効果検証のための手引き）では、一定のまとまりの政策分野ごとに目標を設定することが適切とされている。現行戦略では政策分野の記載のみとなっているため、方向性を分かりやすく示した。

改定前 戦略目標① <産業・雇用>

戦略目標② <子育て・教育>

戦略目標③ <魅力向上>

改定後 戦略目標① いきいきと働ける「しごと」づくり<産業・雇用>

戦略目標② 未来を支える「ひと」づくり<子育て・教育>

戦略目標③ 魅力と安心の「まち」づくり<魅力向上>

#### (3) 国、県の総合戦略について

- ・国の総合戦略は令和4年12月に、県の総合戦略は令和5年3月にそれぞれ改定されているため、現行の総合戦略に記載されている国、県の総合戦略の内容について修正した。

#### (4) 地域ビジョンの追加

- ・国の通知では、地域が抱える社会課題解決のため、地域が目指すべき理想像である「地域ビジョン」を構築した上で改定に努めることとされており、総合計画などを踏まえて、次のとおり「地域ビジョン」を追加した。

##### 目指すべき理想像（地域ビジョン）

本市は、県下ナンバーワンを誇る製造業、市民公園や学びの森をはじめとした豊かな自然、河川環境楽園や大型ショッピングモールなどの賑わいのあるスポットなど、様々な魅力を有しており、こうした多様な地域資源を活かしながら、総合戦略に基づき、人口減少・少子高齢化をはじめとした社会課題への対応を着実に推進してきた。

しかし、先行きが不透明な時代と言われる中、そうした社会課題はさらに複雑化、多様化している。関係する人、地域など、各主体が個々に対応するのではなく、顔の見える関係を築き、つながりを作っていくこと、そして各施策を連携させていくことが、課題解決の鍵であり、総合計画後期基本計画に全分野共通の方針として掲げる「つながりづくり」は益々重要である。

そして、その時々潮流も的確に捉えながら、子育て・教育・福祉・産業・雇用など「まち・ひと・しごと創生」に関する施策がさらにつながること、で、「ずっと、このまちで」、子どもたちの笑う声が響き、若者が生き生きと学び、働き、高齢者が安心して暮らし、市民一人ひとりが幸せを実感できるまちづくりを進める。

#### (5) デジタル要素の追加

- ・国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を踏まえ、重点施策、K P I 等にデジタルの力を活用した取組の追加、既存の取組の見直しを行った。

##### ○デジタル要素の追加・見直しをした件数

- ・重点施策 20件
- ・K P I 2件

#### (6) その他の内容の追加・修正

- ・デジタル要素以外で、総合戦略の趣旨に沿った新たな要素の追加及び既存の内容の見直しを行った。

##### ○デジタル要素以外の追加・見直しをした件数

- ・重点施策 3件

### 3. 各戦略目標における改定内容について

#### 戦略目標① いきいきと働ける「しごと」づくり<産業・雇用>

##### ○基本的な考え方

- ・ものづくり産業のさらなる活性化を図るため、企業誘致やビジネスマッチングの促進、IoT等の先進技術の利活用等による課題解決の支援に取り組む。
- ・地域における商業の活性化のため、関係機関と連携した支援や新たな事業や起業への支援に取り組む。
- ・市内企業の人手不足解消のため、多様な人材の確保や就労を促進する環境整備に取り組む。また、本市の産業の持続的発展のため、次代を担う子どもたちがものづくり産業などに関心を持つ機会を創出する。

施策の柱	施策の方向性	重点施策
1 産業	(1) 工業の振興	◎企業誘致と市内企業の活性化 ◎ <b>ものづくりの高度化</b>
	(2) 商業等の振興	◎商業・サービス業の振興 ◎新たな事業や起業への支援 ◎ <b>持続的農業の推進</b>
2 雇用・就労	(1) 雇用・就労	◎就労を支援する環境整備 ◎企業による就労環境整備への支援
3 人材育成	(1) 多様な人材の育成	◎ <b>多様な人材の育成</b>
	(2) 次代を担う人材の育成	◎次代を担う人材の育成 ◎キャリアデザイン教育の推進

##### ○追加したデジタル要素

###### ◎ものづくりの高度化

- ・市内企業のデジタル技術導入の支援

###### ◎持続的農業の推進

- ・スマート農業の推進

###### ◎多様な人材の育成

- ・デジタル人材育成のための研修費用の一部補助
- ・重要業績評価指標（KPI）：デジタル人材の育成に関する研修の市内受講者の延べ人数

（年間）80人（R4：74人）

## 戦略目標② 未来を支える「ひと」づくり<子育て・教育>

### ○基本的な考え方

- ・多様なライフスタイル、価値観が広がる社会において、結婚や妊娠・出産の希望を実現できる施策に取り組む。
- ・子育て環境のさらなる充実や、企業による子育て支援策の推進やワーク・ライフ・バランスの実現を促進する。
- ・どのような状況の中でも、心豊かにたくましく生き抜いていけるような教育活動に取り組むほか、家庭・地域・学校が連携し、子どもの実態や学校の実情に応じた特色ある教育活動を推進する。

施策の柱	施策の方向性	重点施策
1 結婚・妊娠・出産	(1) 結婚への支援	◎結婚等に関する支援の推進
	(2) 母子保健の充実	◎母子保健の充実
2 子育て	(1) 子育て家庭を支える環境づくり	◎子育てを学ぶ場の充実 ◎社会的配慮を必要とする家庭への支援 ◎乳幼児保育・教育の充実
	(2) 地域ぐるみの子育て支援体制の強化	◎地域ぐるみの子育て支援体制の強化
	(3) ワークライフバランスの充実	◎子育てと仕事の両立支援 ◎男女が共に輝く都市づくり啓発
3 教育	(1) 「たくましく生き抜く力」の育成	◎学校教育の充実 ◎体験学習の充実 ◎学校保健の充実と食育の推進
	(2) 安心して学べる教育環境づくり	◎教育センターの充実 ◎教育支援体制の充実 ◎校種間の連携促進
	(3) 家庭・地域・学校の連携による教育の充実	◎地域連携の強化 ◎地域教育力の向上 ◎家庭教育の充実

### ○追加したデジタル要素

#### ◎結婚等に関する支援の推進

- ・関市、美濃加茂市との3市広域連携による、マッチングアプリを活用した出逢いの機会創出

#### ◎母子保健の充実

- ・母子健康手帳の電子化などの、母子保健のDX化の推進

#### ◎乳幼児保育・教育の充実

- ・ICTの活用による、乳幼児の安全確保や保護者の利便性向上、保育士の業務効率化

#### ◎学校教育の充実

- ・「GIGAスクール構想」に基づき整備した1人1台端末と高速大容量のネットワーク環境の活用による、主体的、対話的で深い学びの提供

#### ◎教育センターの充実

- ・ICT利活用の知識や経験を持つ指導講師を配置するなど、教職員が効果的にICTを活用した教育活動を行える環境の整備

### 戦略目標③ 魅力と安心の「まち」づくり<魅力向上>

#### ○基本的な考え方

- ・ 転入の促進、転出の抑制を図る施策により、社会動態における本市への人の流れを作り出すことが必要である。
- ・ 様々な魅力を効果的に情報発信することや、イベントなどを通じて、対外的な認知度や良好なイメージを高め本市への人の流れを作り出す。
- ・ 防災体制の充実や快適な生活環境の整備、市民が街づくりに参加しやすい環境を整える。
- ・ 近隣自治体との連携強化により、経済の活性化や地域課題の解決に取り組む。

施策の柱	施策の方向性	重点施策
1 発信・誘客	(1) シティプロモーション・移住定住の推進	◎シティプロモーションの推進 ◎移住定住の促進
	(2) 魅力あるイベントの開催	◎観光集客イベントの開催 ◎文化創造イベントの開催 ◎スポーツイベントの開催
	(3) 観光資源等の活用と効果的なPR	◎魅力ある観光プランの充実 ◎観光資源のブランド化 ◎観光振興に向けた連携の強化 ◎岐阜かかみがはら航空宇宙博物館の充実
2 定住	(1) 市民協働によるまちづくりの推進	◎対話によるまちづくり ◎協働によるまちづくり ◎まちづくりの担い手支援 ◎コミュニティ活動への支援 ◎地域活動への参加促進
	(2) 文化芸術・スポーツ活動の充実	◎生涯学習機会の充実と学びの成果の活用 ◎文化芸術活動の充実 ◎歴史・文化遺産の保護と利活用 ◎スポーツ機械の創出 ◎地域スポーツ活動への支援
	(3) 安全・安心なまちづくり	◎防災体制の充実 ◎地域防災力の向上 ◎交通安全意識の啓発と交通安全教育の推進 ◎救急・救助体制の推進 ◎各種相談窓口体制の充実 ◎空家等への対策推進 ◎防犯活動の推進《新設》
	(4) 良好な生活環境の整備	◎公共交通ネットワークの形成 ◎適正な土地利用の推進 ◎魅力的な都市空間の形成 ◎公園の整備・緑地の保全 ◎生涯学習・文化・スポーツ施設整備の推進
	(5) 持続可能なまちづくり	◎SDGsの達成に向けた取り組み ◎Society 5.0実現に向けた取り組み ◎健康づくり活動への支援 ◎多文化共生の推進 ◎行政のDXの推進《新設》
3 連携・交流	(1) 広域行政の推進と連携の強化	◎広域行政の推進と連携の強化

## ○追加したデジタル要素

### ◎シティプロモーションの推進

- ・ウェブサイトやSNSを活用した効果的な情報発信

### ◎コミュニティ活動への支援

- ・自治会の担い手不足や負担軽減のための、自治会活動のデジタル化の推進

### ◎歴史・文化遺産の保護と利活用

- ・市ウェブサイト上で市内の文化財や歴史資料を閲覧できる「ミュージアム at HOME」の充実

### ◎防犯活動の推進

- ・自治会による防犯カメラ設置への補助などの、地域による自主的な防犯活動の支援
- ・通学路の安全強化のための、「通学路見守り隊」や「子ども110番の家」といった地域ボランティア活動や防犯カメラの設置などの、犯罪を抑制するための取組の推進

### ◎公共交通ネットワークの形成

- ・AIを活用した配車システムを利用した、チョイソコかかみがはらの導入

### ◎生涯学習・文化・スポーツ施設整備の推進

- ・「いつでも、だれでも、どこでも」利用できる「電子図書館」の利用促進

### ◎健康づくり活動への支援

- ・ICTを活用したフレイル予防の推進

### ◎行政のDXの推進

- ・AI-OCR・RPAや新たな業務改善ツールの導入の推進
- ・市役所に行かなくても完結できる行政手続きの拡大のための、マイナンバーカードやデジタルツール等の活用の推進
- ・市役所の窓口や市内の公共施設でのキャッシュレス決済サービスの導入
- ・ドローンの操縦者の育成や活用機会の拡大
- ・市が保有するデータのオープンデータ化及びその利活用の促進
- ・公共施設への公衆無線LANの整備についての、試行による効果検証
- ・重要業績評価指標（KPI）：オンライン申請可能な手続数 90手続（R4：72手続）

## 4. 今後の予定

現行の総合戦略の計画期間は令和6年度までであることから、令和6年度に、次期総合計画や社会経済情勢等を踏まえ、人口ビジョンとともに全面改定を実施する予定としている。